

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成22年1月分)

大 阪 市 港 湾 局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 工事の実施状況 I - 3
- 3. 調査結果の概要 I - 4

II 事後調査結果

- 1. 大気質 II - 1
- 2. 水質 II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22 年 1 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 22 年 1 月）

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ ,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 22 年 1 月 1 日 ～31 日 (通年連続)
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全磷(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質(SS)、クロロフィル a	5 点 (1～5) × 2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 22 年 1 月 19 日 (1 回/月)
	埋立中の濁り等監視 (廃棄物処分場周辺)	放流水及び内水	濁度、水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1 点 平成 22 年 1 月 6 日 ～31 日 (連続測定)
			浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1 点 内水 1 点 (処理原水) 平成 22 年 1 月 6、 15、21、28 日 (1 回/週)
			水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	平成 22 年 1 月 6 日 (1 回/月)

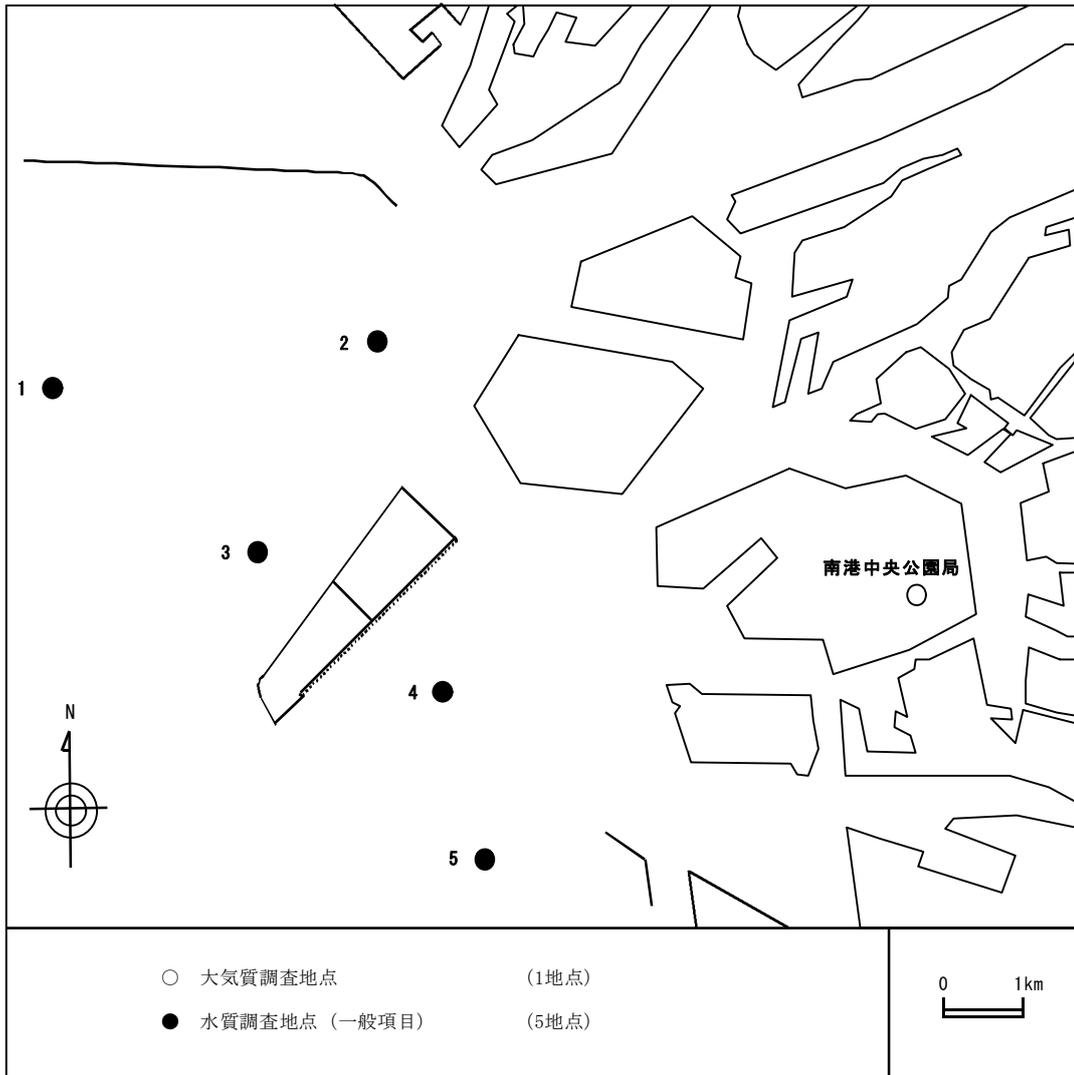


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成22年1月)

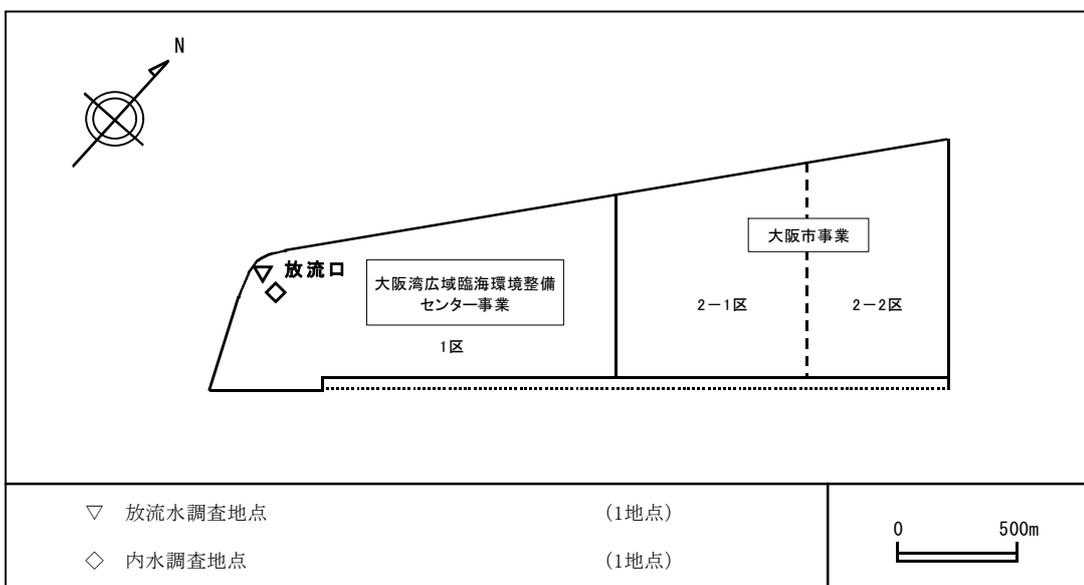
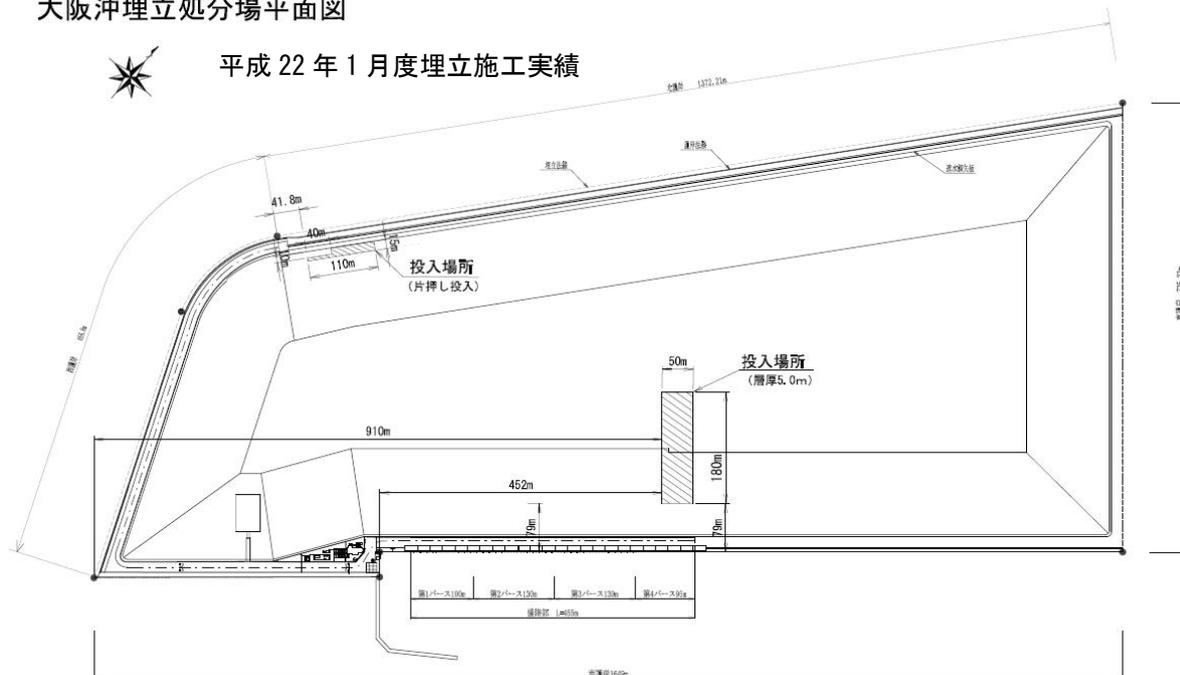


図-1(2) 調査地点(水質(放流水及び内水))(平成22年1月)

2. 工事の実施状況

平成 22 年 1 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

大阪沖埋立処分場平面図



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
132,309	0.9

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 22 年 1 月)

3. 調査結果の概要

(1) 大気質

1) 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.006ppmであった。また、日平均値の最高値は0.010ppm、1時間値の最高値は0.014ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.029ppmであった。また、日平均値の最高値は0.073ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下)を上回っていた。日平均値が0.06ppmを超えた日数は、2日であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)は有効測定日数が0日であり、月平均値及び日平均値の評価は行えないが、1時間値の最高値は0.031mg/m³であり、1時間値に係る環境基準値(0.20 mg/m³)を下回っていた。

(2) 水質 (一般項目)

1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度(pH)は上層で8.3~8.5、下層で8.2~8.3の範囲にあり、上層では調査地点1、2及び5において環境基準値(7.8以上8.3以下)の上限値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(8.5)、調査地点2(8.4)、調査地点5(8.4)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果(平成20年度)は、上層で7.8~8.6であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD)

化学的酸素要求量(COD)は上層で3.6~5.6mg/L、下層で2.5~3.4mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では調査地点1を除いて環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(5.6mg/L)、調査地点2(4.7mg/L)、調査地点3(4.0mg/L)、調査地点4(4.2mg/L)、調査地点5(3.6mg/L)、下層における調査地点1(3.4mg/L)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果(平成20年度)は、上層で2.0~7.6mg/L(平均値:3.9mg/L)、下層で1.5~3.3mg/L(平均値:2.4mg/L)であり、上層についてはいずれもこの範囲内であり、下層についても概ね同程度の値であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で 12~14 mg /L、下層で 8.9~9.8mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5mg /L) を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で 0.44~0.78mg/L、下層で 0.14~0.26mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 5 を除いて環境基準値 (0.6mg /L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.65mg/L)、調査地点 2 (0.70mg/L)、調査地点 3 (0.63mg/L)、調査地点 4 (0.78mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果 (平成 20 年度) は、上層で 0.38~1.3 mg/L (平均値 : 0.70mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全リン (T-P)

全リン (T-P) は上層で 0.039~0.083mg/L、下層で 0.036~0.058mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 5 を除いて環境基準値 (0.05mg /L) を上回っていたが、下層では調査地点 1 を除いて環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層では調査地点 1 (0.067mg/L)、調査地点 2 (0.083mg/L)、調査地点 3 (0.058mg/L)、調査地点 4 (0.069mg/L)、下層では調査地点 1 (0.058mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果 (平成 20 年度) は、上層で 0.016~0.14 mg/L (平均値 : 0.067mg/L)、下層で 0.012~0.15 mg/L (平均値 : 0.055mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 5~9 度(カリン)、下層で 2~4 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 4~6mg/L、下層で 3~5mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 19~32 μ g /L、下層で 6~11 μ g /L の範囲であった

(3) 水質（放流水及び内水）

1) 放流水（連続測定）

濁度は、0.4～2.9 度(カリン)（平均値 1.1 度(カリン)）の範囲であった。

水温は、6.0～7.2℃（平均値 6.5℃）の範囲であった。

pH は、6.9～8.5 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、2.4～6.4mg/L（平均値 2.6mg/L）の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において 9.4～10.0mg/L（平均値 10.0mg/L）、No.2 接触酸化槽において 9.5～10.0mg/L（平均値 10.0mg/L）の範囲であった。

* 水温は、分配槽の温度を測定。

* DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

2) 放流水、内水

①放流水

SS は、報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/L（平均値 2mg/L）の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値（60mg/L）及び管理目標値（10mg/L）を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～2mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pH は、8.4 であり、放流水の基準値の範囲内であった。

COD は、4.0mg/L であり、放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

T-N は、1.0mg/L であり、放流水の基準値（120mg/L、日間平均 60mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

②内水

SS は、2～5mg/L（平均値 4mg/L）の範囲であった。

FSS は、1～3mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であった。

pH は 8.6、COD は 4.1mg/L、T-N は 1.2mg/L であった。

《 参 考 》

環境基準等（本報告関係分）

1. 大気質

項 目	基 準 値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

2. 水質

水質

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は、年間平均値である。

水質（放流水）

処分場	項 目	基 準 値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	—
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	30mg/L
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	10mg/L
	窒素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L) 以下	30mg/L

注) 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表〔平成22年1月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	5
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	119
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	5
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	2
	測定時間数（時間）	744
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	4
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	4
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

二氧化硫黄測定結果[平成22年1月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (金)	0.005	0.009
	2 (土)	0.010	0.014
	3 (日)	0.005	0.012
	4 (月)	0.005	0.012
	5 (火)	0.007	0.010
別	6 (水)	**	**
	7 (木)	**	**
	8 (金)	**	**
	9 (土)	**	**
	10 (日)	**	**
	11 (月)	**	**
	12 (火)	**	**
	13 (水)	**	**
	14 (木)	**	**
	15 (金)	**	**
	16 (土)	**	**
	17 (日)	**	**
	18 (月)	**	**
	19 (火)	**	**
	20 (水)	**	**
値	21 (木)	**	**
	22 (金)	**	**
	23 (土)	**	**
	24 (日)	**	**
	25 (月)	**	**
	26 (火)	**	**
	27 (水)	**	**
	28 (木)	**	**
	29 (金)	**	**
	30 (土)	**	**
	31 (日)	**	**
有効測定日数 (日)		5	
測定時間 (時間)		119	
月平均値 (ppm)		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.010	
1時間値の最高値 (ppm)		0.014	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. **: 機械の故障・修理または調整による欠測を示す。

一酸化窒素測定結果[平成22年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (金)	0.001	0.002
	2 (土)	0.001	0.003
	3 (日)	0.001	0.001
	4 (月)	0.010	0.037
	5 (火)	0.003	0.009
	6 (水)	0.004	0.009
	7 (木)	0.009	0.055
	8 (金)	0.021	0.090
	9 (土)	0.014	0.085
	10 (日)	0.001	0.004
別	11 (月)	0.007	0.030
	12 (火)	0.051	0.179
	13 (水)	0.004	0.011
	14 (木)	0.004	0.009
	15 (金)	0.005	0.019
	16 (土)	0.005	0.013
	17 (日)	0.015	0.056
	18 (月)	0.058	0.214
	19 (火)	0.114	0.385
	20 (水)	0.118	0.292
値	21 (木)	0.016	0.094
	22 (金)	0.008	0.040
	23 (土)	0.002	0.009
	24 (日)	0.008	0.049
	25 (月)	0.096	0.239
	26 (火)	0.007	0.029
	27 (水)	0.070	0.210
	28 (木)	0.061	0.179
	29 (金)	0.005	0.028
	30 (土)	0.007	0.043
	31 (日)	0.023	0.047
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		744	
月平均値 (ppm)		0.024	
日平均値の最高値 (ppm)		0.118	
1時間値の最高値 (ppm)		0.385	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果[平成22年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日	1 (金)	0.008	0.013
	2 (土)	0.012	0.022
	3 (日)	0.009	0.015
	4 (月)	0.029	0.050
	5 (火)	0.015	0.020
	6 (水)	0.017	0.023
	7 (木)	0.026	0.050
	8 (金)	0.030	0.050
	9 (土)	0.028	0.050
	10 (日)	0.013	0.017
別	11 (月)	0.026	0.038
	12 (火)	0.039	0.056
	13 (水)	0.014	0.023
	14 (木)	0.014	0.020
	15 (金)	0.019	0.037
	16 (土)	0.021	0.043
	17 (日)	0.030	0.044
	18 (月)	0.049	0.069
	19 (火)	0.067	0.093
	20 (水)	0.073	0.119
値	21 (木)	0.027	0.041
	22 (金)	0.023	0.043
	23 (土)	0.013	0.035
	24 (日)	0.022	0.054
	25 (月)	0.049	0.078
	26 (火)	0.025	0.049
	27 (水)	0.052	0.077
	28 (木)	0.047	0.060
	29 (金)	0.020	0.038
	30 (土)	0.027	0.056
	31 (日)	0.043	0.050
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		744	
月 平 均 値 (ppm)		0.029	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.073	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.119	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		4	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		2	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		5	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果[平成22年1月分]

測 定 局		南港中央公園		
項 目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (金)	0.009	87.5	0.014
	2 (土)	0.013	90.3	0.023
	3 (日)	0.010	90.2	0.016
	4 (月)	0.039	74.5	0.086
	5 (火)	0.019	82.3	0.027
	6 (水)	0.021	81.3	0.029
	7 (木)	0.035	73.8	0.105
	8 (金)	0.052	58.6	0.140
	9 (土)	0.043	66.7	0.134
	10 (日)	0.014	90.4	0.020
別	11 (月)	0.033	80.1	0.064
	12 (火)	0.090	43.0	0.235
	13 (水)	0.018	78.1	0.032
	14 (木)	0.018	79.8	0.029
	15 (金)	0.024	79.9	0.056
	16 (土)	0.025	81.8	0.050
	17 (日)	0.045	67.3	0.097
	18 (月)	0.107	45.5	0.273
	19 (火)	0.181	37.0	0.470
	20 (水)	0.191	38.4	0.378
値	21 (木)	0.043	62.3	0.135
	22 (金)	0.031	74.4	0.083
	23 (土)	0.015	85.6	0.044
	24 (日)	0.030	73.0	0.103
	25 (月)	0.146	34.0	0.317
	26 (火)	0.032	78.9	0.078
	27 (水)	0.123	42.6	0.274
	28 (木)	0.108	43.8	0.237
	29 (金)	0.025	80.4	0.066
	30 (土)	0.034	78.9	0.099
	31 (日)	0.066	65.6	0.091
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		744		
月平均値 (ppm)		0.053		
日平均値の最高値 (ppm)		0.191		
1時間値の最高値 (ppm)		0.470		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		54.3		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂/(NO+NO₂)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

気象観測結果（風向・風速）[平成22年1月分]

測定局		南港中央公園				
項目		風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位		
日	1 (金)	4.0	6.8	WNW	WNW	
	2 (土)	2.6	4.4	WNW	WNW	
	3 (日)	2.1	4.4	WSW	W	
	4 (月)	1.2	3.8	WNW	N	
	5 (火)	4.1	6.6	WNW	WNW	
	別	6 (水)	3.7	6.6	WNW	WNW
		7 (木)	2.5	5.3	WNW	WNW
		8 (金)	1.4	2.5	N	N
		9 (土)	1.4	2.8	WSW	WSW
		10 (日)	2.2	4.7	WNW	WNW
11 (月)		1.0	1.9	SE	SW, N	
12 (火)		1.2	6.0	WNW	WNW	
13 (水)		4.3	7.2	WNW	WNW	
14 (木)		3.7	5.5	WNW	WNW	
15 (金)		2.6	4.4	WNW	WNW	
値	16 (土)	1.7	3.7	WNW	N	
	17 (日)	1.2	2.9	WSW	WSW, N	
	18 (月)	1.0	2.7	SSW	WSW, N	
	19 (火)	0.8	2.1	WNW	S, WSW, WNW, N	
	20 (水)	0.8	2.0	N	N	
	21 (木)	2.8	5.8	N	N	
	22 (金)	1.9	5.0	WNW	WNW	
	23 (土)	2.6	5.0	WNW	WNW	
	24 (日)	1.7	4.2	WNW	SW, WNW	
	25 (月)	1.1	3.6	N	SE, N	
26 (火)	1.2	2.0	WSW	NW		
27 (水)	1.0	2.3	WNW	ENE		
28 (木)	1.2	3.0	SSW	NNE, SSW, NNW, N		
29 (金)	2.3	4.3	WNW	WSW		
30 (土)	1.4	2.8	WSW	WSW		
31 (日)	1.1	1.9	N	N		
測定時間 (時間)		744				
月平均風速 (m/s)		2.0				
月最大風速 (m/s)		7.2				
月最多風向 (16方位)		WNW				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

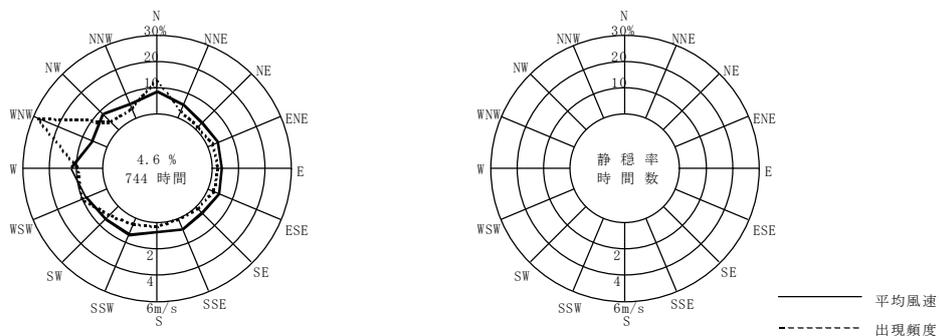
風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年1月分]

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		23	14	18	20	23	14	6	15	23	36	78	70	209	33	29	99	34	744
頻度 (%)		3.1	1.9	2.4	2.7	3.1	1.9	0.8	2.0	3.1	4.8	10.5	9.4	28.1	4.4	3.9	13.3	4.6	—
平均風速 (m/s)		1.1	0.8	0.9	0.8	1.0	0.8	1.0	0.8	1.4	1.4	1.8	2.4	1.2	1.7	1.2	1.7	0.2	—

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



風配図 [平成22年1月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成22年1月分]

調査日：平成22年1月19日

項目	調査点		1	2	3	4	5	最小値 ~ 最大値	平均値
	1	2							
時刻			8:50	8:30	9:10	10:15	9:55	—	—
透明度 [m]			1.8	1.9	2.3	2.0	2.0	1.8 ~ 2.3	2.0
水温 [°C]			9.2	8.4	7.9	8.6	9.8	7.9 ~ 9.8	8.8
			9.4	9.1	8.8	9.5	10.2	8.8 ~ 10.2	9.4
塩分 [—]			27.3	27.2	27.4	27.7	29.7	27.2 ~ 29.7	27.9
			31.8	31.9	31.9	32.4	31.9	31.8 ~ 32.4	32.0
濁度 [度(カリン)]			9	6	5	5	5	5 ~ 9	6
			3	2	2	4	4	2 ~ 4	3
浮遊物質量 (SS) [mg/L]			5	5	4	6	4	4 ~ 6	5
			4	3	3	5	5	3 ~ 5	4
水素イオン濃度 (pH) [—]			8.5	8.4	8.3	8.3	8.4	8.3 ~ 8.5	—
			8.3	8.2	8.2	8.2	8.3	8.2 ~ 8.3	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]			5.6	4.7	4.0	4.2	3.6	3.6 ~ 5.6	4.4
			3.4	2.8	2.8	2.5	2.6	2.5 ~ 3.4	2.8
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]		14	12	12	12	12	12 ~ 14	12
	飽和度 [%]		8.9	9.4	9.8	9.2	9.4	8.9 ~ 9.8	9.3
全窒素 (T-N) [mg/L]			145	122	121	123	128	121 ~ 145	128
			95	100	104	99	102	95 ~ 104	100
全窒素 (T-N) [mg/L]			0.65	0.70	0.63	0.78	0.44	0.44 ~ 0.78	0.64
			0.23	0.22	0.26	0.18	0.14	0.14 ~ 0.26	0.21
全燐 (T-P) [mg/L]			0.067	0.083	0.058	0.069	0.039	0.039 ~ 0.083	0.063
			0.058	0.036	0.036	0.048	0.047	0.036 ~ 0.058	0.045
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]			32	24	19	19	19	19 ~ 32	23
			11	9	8	6	8	6 ~ 11	8

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

水質様式第6号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

[平成22年1月分]

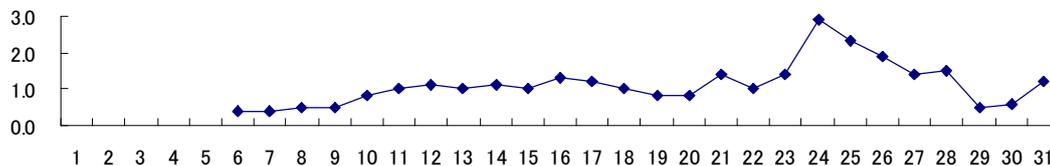
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	0.4	～	2.9	1.1
水温	[°C]	6.0	～	7.2	6.5
pH	[－]	6.9	～	8.5	－
COD	[mg/L]	2.4	～	6.4	2.6
DO (No. 1)	[mg/L]	9.4	～	10.0	10.0
DO (No. 2)	[mg/L]	9.5	～	10.0	10.0
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・水温は、分配槽の温度を測定 ・12月29日～1月5日は排水処理を停止していたため欠測。 ・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。 				

水質様式第7号

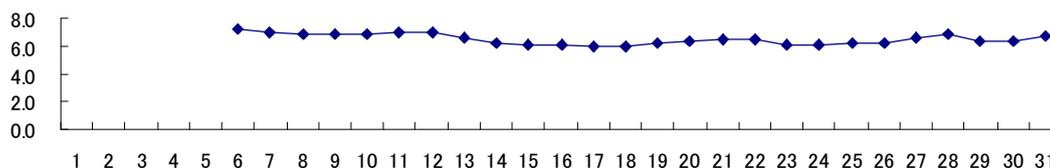
水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定））

[平成 22 年 1 月分]

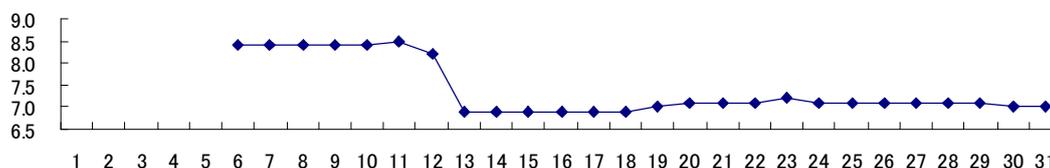
濁度[度(カリン)]



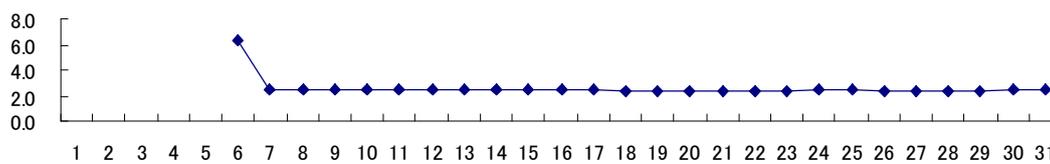
水温[°C]



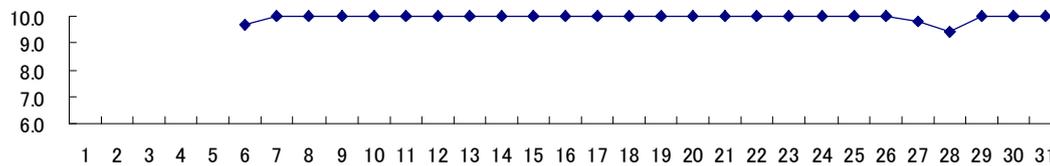
水素イオン濃度(pH)[-]



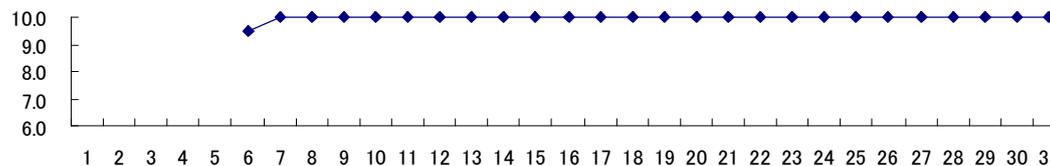
化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L] No. 1 接触酸化槽



溶存酸素量(DO) [mg/L] No. 2 接触酸化槽



→ (月/日)

水質様式第8号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①） [平成22年1月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
6 (木)	13:25	2	1	13:30	2	1
15 (金)	9:50	<1	<1	9:40	4	2
21 (木)	9:40	<1	<1	9:37	4	2
28 (木)	9:45	3	2	9:40	5	3
()						
平均値	—	2	1	—	4	2
最小値	—	<1	<1	—	2	1
最大値	—	3	2	—	5	3

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②） [平成22年1月分]

調査日：平成22年1月6日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	13:25	13:30
pH[-]	8.4	8.6
COD[mg/L]	4.0	4.1
T-N[mg/L]	1.0	1.2

特記事項
